

2019年5月21日

## 異文化 Project Based Learning の実施のご案内

芝浦工業大学  
教育イノベーション推進センター 教授 橘 雅彦

異文化 PBL(Project Based Learning)の開催をご案内申し上げます。

今回は一昨年、昨年に引き続き PIITs\*にご協力いただき、インド工科大学（IIT）学生と共に実施いたします。

\*PIITs（Project Indian Institute of Technologies）：

卒業後の進路選択を目的として、インド工科大学3年生を2ヶ月間、日本で就業体験させるプログラム

### 【目的】

- インド工科大学（IIT）学生と日本で学ぶ学生及び社会人の交流
- 異なる背景を持つ人たちと上手に討議し、建設的な解決策を作り上げること
- PBL の手法に触れ、今後のグローバル活動あるいは就職活動の助けとすること

詳細は専用 WEB ページ（<https://www.piits.jp/news/2019/gti-consortium2019/>）、以下をご確認ください。

テーマ：	〈Artificial intelligence is dangerous〉
日時：	2019年6月22日(土) 11:00～16:00 (受付開始 10:30)
場所：	芝浦工業大学豊洲キャンパス 3階 グローバルラーニングコモンズ (GLC)
募集人数：	GTI コンソーシアムメンバーから30名程度
規模：	全体として、IIT 学生及び社会人を含め最大60名
参加費：	無料（交通費は各自ご負担ください。）
使用言語：	英語及び日本語
賞品：	優秀チームには食事券や英会話レッスン券など賞品があります。
その他：	お昼を挟みますので、ランチが支給されます。/PCが必要な方は、ご持参ください。
申込〆切：	2019年6月14日(金)
申込先：	<a href="https://www.piits.jp/news/2019/gti-consortium2019/">https://www.piits.jp/news/2019/gti-consortium2019/</a>



GTI コンソーシアムで掲げているグローバルな活動では、言葉の違いや文化の違いが話題になります。国内においてさえ、考え方や用語の定義の違いのために思わぬ誤解が生じたり、創造的な活動を阻害したりすることがあります。真の意味でのグローバル化とは何か？その答えを見つけるのはなかなか難しいですが、コミュニケーションが問題解決において重要な役割を果たすことはまちがいありません。

異なる背景を持つ人々との討論によって、異文化を理解し、協力し合うきっかけを作りましょう。みなさんの積極的なご参加をお待ちしております。

なお、本 PBL のお問合せは下記へお願い申し上げます。

問合せ先：GTI コンソーシアム事務局（芝浦工業大学国際部） 仙波・堀口  
E-mail: [gti-consortium@ow.shibaura-it.ac.jp](mailto:gti-consortium@ow.shibaura-it.ac.jp) / Phone:03-5859-7140

以上